



# 学校だより

<http://www.sumida.ed.jp/ryogokusho/>

令和4年10月27日

墨田区立両国小学校

墨田区両国4-26-6

TEL 3634-7876



## 一致団結 力を合わせてがんばろう

校長 渡邊 圭三

いよいよ明後日、「運動会」が行われます。どの学年も練習を積み重ね、日を迫うごとに動きが磨かれ、全体がまとまっていく様は頼もしくもあります。後期始業式で、「皆で協力して一つのものを創りあげていこう」と呼びかけた私の言葉に、ここまで見事に応えてくれている両国小の子供たち。昨年度に引き続き、全員が短距離走（かけっこ）、団体演技の2種目に取り組みます。また、6年生による応援団や高学年代表選手による紅白リレーで運動会を盛り上げます。これらを通して、子供たちの運動技能や体力を養っていく運動会。「速く、強く、美しく」。各種目や会そのものの中で目指すものがありますが、大切なのは、一人一人が自分の力を出し切ることに、力を合わせて協力すること、友達の競技や演技から学んだり応援したりすること、高学年では自分の役割と責任を果たし、準備や運営に携わることだと思います。そして、私たち教師は、当日に至るまでの指導の過程こそ大事だと考えています。なぜなら、運動会は子供たちの日頃の教育活動の成果を発表する場であるからです。

全学年、運動会特集のたよりは先週配布しましたが、校内の掲示物や担任からの聞き取りにより、特に「団体演技・表現」のエピソードを紹介します。

- 1年生「サチアレ」…歌詞を覚えやすく色分けして教室前に掲示するとともに、自分が応援したい人を思い浮かべてカードに書きました。友達、おうちの方など…大切な人に元気一杯エールを送ります。
- 2年生「よっちょれ！ソーラン！」…通信を発行し、かっこいい踊りを目指そうとポイントを子供たちと考えています。例えば「鳴子の音」の鳴らし方や決めのポーズなど、いろいろな工夫をしています。
- 3年生「キック アンド スライド」…早々にダンスリーダーを募り、力を合わせて踊りを創りあげてきました。各クラスでオリジナルのふりを考えて、本番に向けて練習をしています。
- 4年生「音叫び（おたけび）」…「聴く・見せる・合わせる」のダンス3箇条で、3曲の魅力ある音楽のメッセージを表現します。クラスごとのソロパートは皆で工夫して考えていました。
- 5年生「御神楽」…教室前にめあてカードを掲示し、そこには「難しい踊りだけれど練習に励む、扇を上手に使いこなしたい、心を一つにして下の学年の手本になる」といった決意が書かれています。
- 6年生「南中ソーラン2022」…通信を発行し、学年のテーマ「完全燃焼」、揃いのTシャツのデザインを決めました。実行委員、旗担当、かけ声担当と、自分たちで役割分担し、高め合っています。

それぞれのクラスで考えたものを代表委員会がまとめたのが、表題にあるスローガン「一致団結 力を合わせてがんばろう」。各学年の活躍が楽しみです。

学校行事の中でも運動会は、一人一人がもてる力を出し切ることや皆の力を結集させることで、子供たちの成長が大いに期待されます。保護者の皆様の温かな励ましが何よりの力になります。ご来場を心よりお待ちしております。